

「幸せな生き方」

231102

先日、ある先生が1年生の女子生徒から紹介された本について、私にも教えてくれました。

その子の好きな写真に、アインシュタインの残した言葉が添えられているそうです。

他人の喜びを楽しみ

他人とともに苦しむことが

人間にとって いちばんすばらしい生き方です

～アインシュタインのひらめきのことば～より

アインシュタインと言えば、特殊相対性理論や一般相対性理論が有名で、ノーベル物理学賞を受賞した「20世紀最高の物理学者」とも評される人物です。この言葉の意味を考えたとき、自分自身がこんな幸せな生き方ができたらなと思いました。そして、この言葉を紹介してくれた子の感性の素晴らしさを感じました。

それと同時に、この言葉に似た言葉を思い出しました。それは、ドラえもん「のび太の結婚前夜」という作品の中での、しずかちゃんのお父さんの言葉です。

自分のこと、幸せが大事です。でも、人の立場になって考えることは決して忘れてはいけないと思います。そんなふう考えることが、結局は自分自身の幸せにつながっていくのかなと考えます。

「のび太君を選んだきみの判断は正しかったと思うよ。あの青年は、人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことのできる人だ。それが人間にとって大事なことなんだからね。彼なら、間違いなくきみを幸せにしてくれるとぼくは信じているよ。」

のび太の結婚前夜より